

令和6年度事故概要一覧表

令和6年4月～令和6年12月

No.	発生/受信 月日	調査 月日	発生場所		事故区分			原因者	生物被害	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)
			水域等	場所等	魚死亡	油浮遊	その他			
1	4月15日	4月16日	野比川	野比1-2-1 先			○	不明	なし	野比川が白く濁っていると報告。翌実地調査を実施したが、河川の白濁は消失していた。溶液のpH・臭気は正常で、水生生物への影響も無しとして調査終了。後に市で清掃作業を実施。
2	4月24日	4月24日	平作川	長瀬1-4先			○	不明	なし	平作川で油膜が確認されると報告。現地調査を実施し、長瀬人道橋から開国橋にかけて河川北側岸壁沿いに油膜を確認したが、流出元の特定には至らなかった。溶液のpH・臭気は正常で、水生生物への被害は認められなかった。
3	5月27日	5月27日	荻野川	長坂3-8-21 先			○	不明	なし	荻野川釜田橋周辺で複数の魚の死亡と油流出の通報を受ける。現地確認したところ大型のコイ3匹の死骸を確認した(市で回収)。死亡原因は、水深の変化に適応できず逃げ遅れたものによると推測された。また、釜田橋から下流にかけて左岸側に油膜を確認したが、すでに流入は止まっており、流出元の特定には至らなかった。溶液のpH・臭気は正常で、水生生物への被害は認められなかった。
4	7月12日	7月12日	相模湾	芦名漁港			○	不明	なし	芦名漁港付近で軽油臭がすると通報。現地調査を実施した所、重油や軽油のような臭いとともに、油膜を確認。原因は不明であったが、新たな油の流出がないこと、生物被害が見られなかったことから調査を終了した。
5	12月23日	12月23日	竹川	武3-5-32			○	判明	なし	事故車よりガソリンが流出し、河川に油膜が確認されたが、流出はすでに止まっていた。現場及びその下流にて水生生物への被害は認められなかった。
6	12月26日	12月26日	吉倉町雨水集水路	吉倉1-4周 辺			○	不明	なし	吉倉町1丁目周辺の雨水路に白濁が認められたが、現地調査を行った時点で流入はすでに止まっており、原因は不明であった。水生生物への被害は認められなかった。